

# キャンプに向けた 学年会

R3.6.14 綾南幼稚園

年長組がキャンプに向けた第1回目の学年会を行ないました。  
キャンプ中にやってみたいこと、食べたいものを挙げてみると、  
どんどん出てきます。具体的なことはこれから決めていきます。  
まずは、キャンプに向けて想像を膨らませて、楽しみに当日までの  
日々を過ごせることを大事にしていきたいと思います。



# キャンプに 向けた話し合い



7月の年長キャンプに向けて、年長担任も話し合いを重ねています。

コロナ、暑さ、雨、子どもの様子など様々な要素を考えて、安全かつ子どもたちにとってより良い在り方を模索してくれています。

子どもたちが主体的にキャンプに取り組むためには「自分達で考えたぞ、作り上げたぞ」という思いが大切です。でも、すべてを子ども任せにするのではなく、決めるべきところは保育者が決めていく。このバランスが難しいところです。



## 心の痛みが分かるわけ

お父さんに会いたくて、門にしがみついて泣いているあひる組の男の子。

それに気づいたすみれ組の男の子が「大丈夫だよ。パパはじゅうよじになったらお迎えにくるよ」と慰めてくれていました。

自分自身もお母さんと離れる時の寂しさを味わったことがあり、なおかつその心の痛みを乗り越えてきたからこそ、相手に優しい言葉をかけることができるのではないのでしょうか。

# 交通渋滞 発生中

「どいてくださーい」

「そっちがどいてくださーい」

「あれ、後ろにも行けなくなっちゃった」

「あ、ぼくもだ」

R3.6.15 綾南幼稚園

みんなで笑うしかないね





# 激しい雨

午後から急に滝のような大雨が降りました。子どもって、雨が好きな子が多いです。服が濡れようが、靴に染みてこようが、あまり気にしない子は意外に多いのです。ですから、今日のように激しい雨が降る日でも興味津々で窓から手を出して、雨に触れようとしていました。頭から雨を浴びている子もいます。五感を通して自然を感じることで、自然の偉大さ、不思議さに気付くきっかけになってくれるといいですね。

# ほら、ここを読めば わかるでしょ？

昨日はふじ組が前々から企画していた『たきびまつり』の日でした。その様子を撮影した写真を1枚にまとめたものを作りました。すると、子ども同士で「なにそれ！」「ここを読めばわかるでしょ」「火をつけたんだよ」「これは？」と会話が弾んでいました。

自分が経験したことを話すことで理解が深まるでしょうし、話を聞いた子は新たに興味を持つきっかけにもなるかもしれません。





# ひまわり組に ネコがたくさん

ネコになりきって遊んでいる子が多かったので、担任がねこみみやさんをオープンしました。初日から大人気で、かわいいネコも、かっこいいネコもたくさん見かけます。



耳をつけるだけで、子どもたちの遊びのイメージはぐっと広がります。担任も一緒になって遊んでいます。でも、よく見ると腰からロープが・・・(笑) ゆき先生ネコが子どもたちに飼われているみたいです。